

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	富良野市役所	代表者名	市長 北 猛俊		
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	0167-39-2305		
担当者役職	課長	担当者氏名	木村 栄一	連絡先E-mail	
住所	076-8555 北海道富良野市弥生町1番1号				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	白井 芳明
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	依頼をさせていただいた際に、本市で行っていただきたい講演内容について、丁寧に確認をしていただき、その内容に添えるように内容を精査していただいた。 作成していただいた資料も多岐にわたり、本市職員の参考となるものだった。
アドバイザーへの要望事項	特にありません。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年9月25日	講演(実地)	有	令和5年9月25日	922
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年10月19日	講演（実地）	14時30分	17時00分	
				活動時間（分）	150
3-2. 派遣場所	会場名	富良野市複合庁舎	最寄駅	富良野駅	
	所在地	富良野市弥生町1番1号	最寄駅からの交通手段	徒歩またはタクシー	

4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	72人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	令和4年9月の新庁舎開庁時にβ'モデルへ移行を行い1年を経過した。この間、セキュリティインシデントも発生することなく過ぎてはきたが、時間の経過とともに意識は低下していくことから、改めてセキュリティに対する意識の再認識が必要であるため。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	専門的知識を有する方からの講演をいただき、職員一人一人がセキュリティに対する意識をしっかりと持ち、適切かつ効率的な事務事業の推進を図りたいため。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	セキュリティに対する基本的な考え方として、従来の職員研修では「あれもダメ」「これもダメ」といった説明を行ってきたが、白井講師には、まずは自身の安全を確保することが結果として情報セキュリティの向上につながる視点で講演をいただいた。また、情報セキュリティの話だけでは気持ちも重くなることから、最近話題の生成AIについての情報提供をしていただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	情報セキュリティの大切さを職員一人一人が再認識してくれたことにより、β'モデルでの業務運営をより進めやすくなった。参加者からのアンケート結果も非常に良好であり、情報セキュリティの向上に向けて大切な、職員の心構えが向上した。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	情報セキュリティについて「よく分かった・まあまあ分かった」と回答した職員が約98% 生成AIについて「よく分かった・まあまあ分かった」と回答した職員が約89%と、有効性が認められるアンケート結果が得られた	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 セキュリティに対する理解が深まったことにより、セキュリティ対策の強化を求める意見も多くなった。 同時に、生成AIについても短い時間ではあったが、講演に盛り込んでいただき約89%の職員が理解を示し、業務での利用に対しても前向きな回答が多かった	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	β'モデルのメリットを最大限に活用し、業務の効率化を図る。 アンケート結果を踏まえ、セキュリティの強化だけに頼らない対策を検討する必要がある。	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

